

1997年11月28日多賀久雄まちづくり研究所設立総会から

ERVIEW

聞き手／百鳥秀世

GA



百鳥 抱負を聞かせてください。

多賀 「蘇れ丹後」というと今の現状がとても暗いのかという印象をもたれる方もあるようです。かといって、決してよい経済状況にあるとはいえません。的確に把握して、今後の丹後のあり方を考えていきたいと思っています。また、生まれたまちで豊かに暮らして、人生をそのままで終えるなんて、素晴らしいことじゃないですか。そんなまちづくりに取り組みたいと思っています。

百鳥 趣味は？

多賀 野球を小学校から高校までしていました。今も草野球をやっています。

百鳥 好きな歌は？

多賀 「酒よ」。一番よく歌います。

百鳥 心とか気持ちが合う男のタイプは？

多賀 体育会系のナニワ節ですから、「男心に男が惚れる」ような意気を感じるタイプの人。

百鳥 最後にひとこと。

多賀 政治家にあらねばならない要素をあげますと、「もの事を鋭く観る力」とか「先を読む力」とか、「リーダーシップ」等があります。自分でいうのもおかしいですが、その力は自分にもなんとかある、と思っています。

多賀 今日お集りのみなさんをお願いしたいことは、私にその力がない、もう枯れてきたという時には、はっきりそう言ってくれる仲間であって欲しいと考えています。

百鳥 こうして応援してくださる素晴らしい仲間の方々も大変ありがたいわけですが、やはり一番身近なのはご家族の方だと思います。ご家族へもひとこと。

多賀 僕についてきてほしい。ぜったい家族を不幸にはしない。

百鳥 奥様を愛してらっしゃいますか。

多賀 はい、べた惚れです。

百鳥 ありがとうございます。

